



414  
A2631

明治十年九月十五日

大書記官吉原首俊

大正十一年  
贈月

卿

輔

祖稅上納延滞之者處分方改正之儀先  
日奉法割局上脇議三議有之度々從復  
之未別帛草按同局へ相廻之置矣間  
供一覽矣也



租税未納ノ者ハ急納金ヲ徴シ本人身代限ヲ以  
取立来リシ處自今右處分ヲ廢止シ更ニ收納期  
限ヲ毎期後三十日ヲ經テ尚工納ヤサルニ於テハ  
左ノ通區別相立處分致スルニ此旨布告事  
但本文三十日ノ内其皆納シ畢ルノ日迄ハ  
區戸長ニ於テ本人門下ニ租税未納ト書レ  
タル張札致スヘシ尤事故アリテ特別ノ處  
分ニ及ツ者ハ此限ニ非ス

第一條

地租又ハ船車税等上納セサル節ハ其地所又ハ  
船車等及ヒ他人ニ質入書入賣渡讓子シタリト  
雖モ其現ニ之ヲ有スル者ニテ其税ヲ皆納セ

ハレ若シ其者ニテ皆納セサルハ其地所船  
車等ヲ直ケニ公賣シテ其税ヲ徵收スヘシ

第二條

營業税ニ納セサル節ハ其營業ヲ禁止シ且其營  
業ニ用フル器物ヲ公賣シテ其税ヲ徵收スヘシ  
但酒麥釀造税モ本條ニ據ルヘシ尤酒類ノ  
現存スルアレハ第一ニ之ヲ公賣シ次  
器物ニ及ヌヘシ

第三條

府縣税モ右ニ準レ處分スヘシ

第四條

凡租税不納ニ付地所船車器物酒類等ヲ公賣セ  
ントスルトキハ地方官ニ於テ之ヲ處分シ第一ニ

国税ヲ徵シ第二府縣税第三ニ公賣ニ関スル入  
費ヲ徵シタル後直ケニ其趣ヲ該地管轄ノ裁判  
所ニ通知シ且残余アルトキハ之ヲ送附シテ其  
地所船車等ニ付先取特権アル債主ニ順次給附  
シ債主ナキトキハ本人ニ送附シ若シ又不足ア  
ルトキハ官ノ損失ニ歸スヘシ

